



メディア産業共通の学習プログラム

第49期

DTPエキスパート認証試験

開催のご案内 2018.3.18

東京・大阪・名古屋・福岡

JAGAT（公益社団法人日本印刷技術協会）は、「よい印刷物」「よい制作環境」「よいコミュニケーション」そして「高いパフォーマンス」の4つをキーワードに、印刷・製版の基礎知識、DTPの知識、コンピュータの知識を体系立てて「DTP エキスパートカリキュラム」を編成してまいりました。このカリキュラムにより知識を修得することが、メディア産業に携わる方々の共通の教育基準と考えています。

制作・製造環境の進化に伴いデータや工程に関連する知識は変容し、また基盤技術の革新により業務範囲の拡張とともにメディアビジネスを担う人材に対する要求水準は高まります。一方で新技術と位置づけられてきた知識も時とともに一般化し、知識の平準化が求められるなど、現況の実務環境を勘案しつつ、DTP エキスパートカリキュラムは定期的に改訂を行っております。今期第49期試験は、DTP エキスパート改訂第12版を基に実施いたします。

DTP エキスパートに求められる資質はさらに多様化していきませんが、DTP エキスパートの基本は、コミュニケーションツールとしてのメディアである印刷物の目的と役割を理解し、それを最適な制作フローで作る出す環境を計画・構築し実現する能力を身に付けることです。したがって、DTP エキスパート認証試験は、メディアが多様化しても、印刷物にとどまらずさまざまなメディアにおけるディレクション能力を発揮できる人材の基本資格として位置づけられ、DTP制作の現場のみならず、メディア産業に関わる営業や企画部門に至るまで幅広い職種の方々が対象となります。

1994年3月に第1期の試験を開催して以来、通算の受験者は5万人、合格者は2万人を超え、わが国のDTPの運用・管理の中核的存在として各方面で活躍されています。

資料請求・お問い合わせ

試験制度に関するお問い合わせや資料請求は、Web上の資料請求サイト、または下記事務局までご請求ください。

〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11
公益社団法人 日本印刷技術協会
資格制度事務局
TEL:(03)3384-3115 FAX:(03)3384-3168
E-MAIL: expert@jagat.or.jp

★最新情報は、JAGAT Webサイトエキスパート認証制度ページにてご覧ください

<https://www.jagat.or.jp/cat5>

受験申請受付開始

第49期のDTP エキスパート認証試験は、2018年3月18日（日）に東京・大阪・名古屋・福岡会場および指定講座会場において開催いたします。

受験申請は、2018年1月18日（木）～2018年2月16日（金）まで申請専用窓口への郵送及びWeb上で受付いたします。

※個人Web申請のみ～2/23（金）まで受付

試験概要

- ◆主催：（公社）日本印刷技術協会
- ◆後援：（社）日本印刷産業連合会
- ◆試験日：2018年3月18日（日）
- ◆時間：学科試験 13:00～17:40
- ◆会場：○東京会場 青山学院大学（渋谷区）
○大阪会場 エール学園（大阪市浪速区）
○名古屋会場 ダイテックサカエ貸会議室（名古屋市中区）
○福岡会場 天神ビル（福岡市中央区）
○指定講座会場（JAGAT 指定の教育機関・団体の会場）
- ◆対象：DTPに関心のある方ならその資格、経験は問いません
- ◆試験形式：学科試験 多肢選択形式（出題範囲は「DTP エキスパートカリキュラム第12版」に準拠）
実技試験（課題制作）
試験当日配布の要項に記載されたWebサイトから課題材料をダウンロードし、提出期限以内に作品と制作指示書のデータをアップロードする
- ◆受験料：20,520円（税込）
- ◆申請方法：「受験申請書」の指示に従って、専用の窓口宛てまたはWebにて申請手続きを行ってください
※会社単位で申請でき、結果のレポートが受け取れる、団体受験申請の方法もあります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

試験会場について

東京・大阪・名古屋・福岡にて開催します。お近くの会場をお選びください。その他、指定講座会場が全国にあります。指定講座会場はJAGATより指定を受けた団体・教育機関が実施する対策講座を受講した方がその会場を受験できるシステムで、受験者にとっては適切な指導が受けられるとともに最寄りの会場を選択できるメリットがあります。